

授業科目名	【G】 情報倫理 【EF】 情報倫理	区分 その他参照	開講年次	【G】3 【EF】1	単位数	【G】2 【EF】2
科目区分	基本科目:【G】教科及び教科の指導法に関する科目(-----情報) / 【EF】教科に関する科目(-----情報)					
授業形態	対面授業					
担当形態	単 独	【G】 教員の免許状取得のための(-----情報必修)科目 【EF】 教員の免許状取得のための(-----情報必修)科目				
施行規則に定める科目区分又は事項等	教科に関する専門的事項: 「情報社会・情報倫理」(高一種免情報)					
サブタイトル	情報社会における倫理			担当者	松岡 東香	
授業概要	【概要】	本講義は、情報倫理を通し、電子メディアが切り開いた新しいIT社会を、安全かつ創造的に生き抜く術と考え方の修養を目的とする。インターネットの誕生からTwitterやFacebookといったSNSまでを対象に、サイバー空間の特性や知的財産権侵害などについて具体的な事例を多く採りあげ、今日のIT社会におけるマナーや防衛策の体得と、新たな文化の創造に貢献できる実践力の養成を目指す。				
	【到達目標】	1. インターネットの誕生からTwitterやFacebook登場までの歴史を語る。2. サイバー空間の3原則やサイバーリテラシーに基づき、スマートフォン、ブログ、SNS等を安全に運用できる。3. 著作物の定義や著作権者の権利について説明できる。				
履修条件	【Gカリキュラム】「コンピュータ各論」の単位を修得していること。 【EFカリキュラム】特になし。					
ディプロマ・ポリシーとの関連性	DP(ディプロマ・ポリシー)①	—	(当てはまらない)			
	DP(ディプロマ・ポリシー)②	—	(当てはまらない)			
	DP(ディプロマ・ポリシー)③	◎	(よく当てはまる)			
他科目との関連性	特になし					
教科書	なし。授業毎にプリントを配布または配信する。					
参考書	必要に応じ、授業の中で指示する。					
評価方法	確認テスト60%、授業への取り組み(授業プリント提出等)40%					
フィードバック方法	Google Classroomを使用し、提出された課題についてのコメントや、小テストの採点結果および正解の提示を行う。					
評価基準	授業内容についてよく理解していると見なせた者にはその程度に応じてSまたはA、一部不十分な箇所がある者についてはBまたはCとする。また、授業内容への理解自体が不十分な者については、その程度に応じてDまたはE、全欠席など評価不能の場合にはFとする。					
その他	特になし ※Gカリ:法【選択】スポ【選択】情【選択必修(E)]/EFカリ:法【選択】スポ【選択】経【選択必修(a)]					

授業科目名	【G】	情報倫理	区分	開講年次	【G】3	単位数	【G】2
	【EF】	情報倫理	その他参照		【EF】1		【EF】2
授業回数	授業内容						
1	インターネットの起源と発達 予習: 「インターネットの起源」について調べる(60分程度) 復習: Google Classroomの復習課題に取り組む(120分程度)						
2	インターネットの変遷とつまづき 予習: 「ネットバブル崩壊の原因」について調べる(60分程度) 復習: Google Classroomの復習課題に取り組む(120分程度)						
3	ハッカー倫理とコピーレフト 予習: 「ハッカー倫理」とその功績について調べる(60分程度) 復習: Google Classroomの復習課題に取り組む(120分程度)						
4	サイバー空間の変容(自由と規制) 予習: 「サイバー空間の自由と規制の歴史」について調べる(60分程度) 復習: Google Classroomの復習課題に取り組む(120分程度)						
5	サイバー空間の技術革新 予習: 「Web2.0」という単語について調べる(60分程度) 復習: Google Classroomの復習課題に取り組む(120分程度)						
6	サイバー空間の技術特性(サイバー空間の3原則、不正アクセス、個人情報保護) 予習: 「情報セキュリティ関連法規」について調べる(60分程度) 復習: Google Classroomの復習課題に取り組む(120分程度)						
7	知的財産権と著作権の本質 予習: 「著作権法の目的」について調べる(60分程度) 復習: Google Classroomの復習課題に取り組む(120分程度)						
8	言語・美術・建築・地図の著作物の扱い 予習: 「知的財産判例データベース」で裁判例を検索する(60分程度) 復習: Google Classroomの復習課題に取り組む(120分程度)						
9	写真・映画・ゲームの著作物の扱い 予習: 「知的財産判例データベース」で裁判例を検索する(60分程度) 復習: Google Classroomの復習課題に取り組む(120分程度)						
10	編集著作物とデータベースの著作物の扱い 予習: 「知的財産判例データベース」で裁判例を検索する(60分程度) 復習: Google Classroomの復習課題に取り組む(120分程度)						
11	著作者とは何か(著作者の権利、法人著作権、職務著作権) 予習: 「知的財産判例データベース」で裁判例を検索する(60分程度) 復習: Google Classroomの復習課題に取り組む(120分程度)						
12	著作者の権利1(公表権、氏名表示権、同一性保持権) 予習: 「知的財産判例データベース」で裁判例を検索する(60分程度) 復習: Google Classroomの復習課題に取り組む(120分程度)						
13	著作者の権利2(複製権、上映権、公衆送信権、頒布権、譲渡権、貸与権等) 予習: 「知的財産判例データベース」で裁判例を検索する(60分程度) 復習: Google Classroomの復習課題に取り組む(120分程度)						
14	著作物の権利制限(私的使用、教育現場での複製、図書館等における複製、引用、営利を目的としない上演等) 予習: 「知的財産判例データベース」で裁判例を検索する(60分程度) 復習: Google Classroomの復習課題に取り組む(120分程度)						
15	許諾と権利侵害(親告罪、刑事的救済、民事的救済) 予習: 「知的財産判例データベース」で裁判例を検索する(60分程度) 復習: Google Classroomの復習課題に取り組む(120分程度)						

科目コード A920-3-X